

中期標準化戦略(概要と目的)

中期標準化戦略(概要と目的)		専門委員会・AG名		コネクテッド・カー専門委員会		1/3	
企画戦略委員		コネクテッド・カー専門委員会担当:畑中 芳隆(NTTDコモ)				登録委員数	24
委員長・副委員長/ リーダー・サブリーダー		委員長:千村保文(OKI)／副委員長:加藤寛子(デンソー)				図解	
活動の目的・意義		- 本専門委員会では、クルマ(四輪車以外を含む移動体)同士あるいは車と道路インフラや他ネットワークアプリケーションとつながることによる課題や新たな価値について検討する。 - 大規模災害時にコネクテッド・カーを活用した情報通信ハブ(V-HUB)について、社会実装を図るための課題解決策を検討する。 - コネクテッド・カーに関連する標準化課題を調査し、重複や漏れなどの解消に貢献する。					
活動する上での課題 (人材面や運用面での課題を含む)		- 自動車関連業界団体との密接な情報連携と急速に変化する市場動向のウォッチ - 活動メンバーが固定化してきており、変化するテーマに対応したメンバーの強化が課題					
関連のSDGsゴール		3 8 9 11					
標準化方針		[アップストリーム活動] - ITU-T SG17、20、21を中心にモビリティ関連の課題に注視し、標準化課題の提言を行う - CITSへの自動車通信分野の標準化動向を調査し、標準化課題を提言(特に、自動運転に関する動向やSDV(ソフト定義車)の動向に注視) [TTCDキュメント制定] 「災害時の自動車活用した情報通信システム(V-HUB)」の利活用ガイドラインの改訂と拡充 - ASTAPへの災害時の情報通信システムの事例レポートの提案とメンテ - 自動車関連団体(JAMA、JSAE、JASPAR)との課題共有継続 - DREAMS FORUMや自治体との連携により、コネクテッド・カー利活用促進を図る。					
国内外の標準化団体等の動向		- WTSA24の新決議[RESOLUTION COM4/VC]に基づき対応 - ITU-T SG17、SG20、SG21にてITS(高度道路交通システム)に関連する標準化に対応 - ISOでは、TC204を中心に標準化対応中。CITSにて標準化団体間連携中。 - 国内では、JASE、JASPAR、ITS-Japanなどと連携を図る。					

<

中期標準化戦略(2024年度重点取り組みと活動報告)

専門委員会・AG名	コネクテッド・カー専門委員会	2/3
-----------	----------------	-----

新テーマ及び重点取り組み・活動成果・課題解決に向けた取り組み	コネクテッド・カーに関する最近の国内外の動向に注視し、以下の標準化活動を実施 (1) 災害時ITS応用：自動車を用いた防災・減災システム(V-HUB)の社会実装に向けて、他団体と連携し、普及促進のための活動体制を整える (2) ITSセキュリティ：セキュリティ専門委員会と連携し、V2Xに関するセキュリティガイドラインの改訂を支援 (3) 広域通信(5Gなど)と狭域通信(DSRC)を活用した都市全般を対象とする事故防止や渋滞解消に向けたスマートシティにおける課題解決に向けた取り組みの調査 (4) 5GにおけるV2X：5Gを活用したV2Xの標準化動向について、5GMF Connected Vehicle adhocに参加し、意見交換、調査を実施			
関連する専門委員会または外部組織とその内容	・マルチメディア応用専門委員会(SG21) ・セキュリティ専門委員会(SG17での連携) ・自動車関連団体との連携(JAMA、JSAE、JASPAR、ITS-Japan、DREAMS FORUM他)			
主な活動項目	概況指標	2024年度目標(当初計画時)	2024年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	2件	2件	
	外部会合への参加・連携状況	・CITS ・ASTAP	・CITS(2024年9月) 活動報告 1件 ・ASTAP36(2024年5月) EG-DRMRS 1件	
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	－		
	TS/TR/SR	0件/1件/0件 ・V-HUB利活用ガイドライン改訂	0件/1件/0件 ・V-HUB利活用レポート	
③ ダウンストリーム	数	TS:0件 TR:0件	TS制定:0件 TR制定: 0件	
④ プロモーション 普及推進	セミナー	2回 (セミナー、CEATEC2024)	2回 ・CEATECセミナー(2024年10月) ・TTC/CIAJ合同セミナー(2025年3月予定)	
	記事投稿、講演会			

中期標準化戦略(2025年度重点取り組みと活動予定)

専門委員会・AG名	コネクテッド・カー専門委員会	3/3
-----------	----------------	-----

新テーマ及び重点取り組み・想定される課題と課題解決に向けた取り組み	コネクテッド・カーに関する最近の国内外の動向に注視し、以下の標準化活動を実施 (1) 災害時ITS応用：自動車をを用いた防災・減災システム(V-HUB)の社会実装に向けて、他団体と連携し、普及促進のための活動を行う (2)ITU-T SG17、20、21等のモビリティ関連のWork Itemを調査し、標準化動向を注視すべきテーマ(SDV:Software Defined Vehicle)他)を設定し、検討を行う (3) 広域通信(5Gなど)と狭域通信(DSRC)を活用した都市全般を対象とする事故防止や渋滞解消に向けたスマートシティにおける課題解決に向けた取り組みの調査 (4) 5Gを活用したV2Xの標準化動向について、5G/B5GMF Connected Vehicle adhocに参加し、意見交換、調査を実施			
関連する専門委員会または外部組織とその内容	・マルチメディア応用専門委員会(SG21)、セキュリティ専門委員会(SG17)、IoT・スマートシティ専門委員会(SG20) ・自動車関連団体との連携(JAMA、JSAE、JASPAR、ITS-Japan、DREAMS FORUM他)			
主な活動項目	概況指標	2025年度目標(当初計画時)	2025年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	1件以上		
	外部会合への参加・連携状況	CITS		
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準			
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件	
③ ダウンストリーム	数	TS: 回 TR: 回	TS制定 TR制定:	
④ プロモーション 普及推進	セミナー	2回 (セミナー、CEATEC)		
	記事投稿、講演会			